

# 写真展 人権 という 希望



©Hitoshi Katanoda

11人の写真家がいま、伝えたいこと

宇井眞紀子 高松英昭 片野田 斉  
 落合由利子 松澤コウノスケ 趙 根在  
 大西暢夫 橋本弘道 石川武志  
 太田順一 亀山 亮

会場|東京都人権プラザ企画展示室  
 会期|2017年3月15日(水)―8月19日(土)  
 無料/日曜休館(展示替え期間閉室)/開館時間9時30分～17時30分

主催●東京都人権プラザ[指定管理者・公益財団法人東京都人権啓発センター]

## 東京都人権プラザ 平成29(2017)年2月16日 港区・芝に移転オープン

東京都人権プラザは、東京都が設置した人権啓発のための施設です。主な施設として、①展示室、②図書資料室、③セミナールーム、④相談室があります。東京都人権プラザは、公益財団法人東京都人権啓発センターが指定管理者として管理運営しています。



東京都  
人権プラザ  
TOKYO METROPOLITAN HUMAN RIGHTS PLAZA

■所在地 〒105-0014 東京都港区芝 2-5-6  
 芝 256 スクエアビル1・2階  
 ■開館時間 9時30分～17時30分  
 ■休館日 日曜日、年末年始  
 URL <http://www.tokyo-hrp.jp>  
 Tel 03-6722-0123  
 Fax 03-6722-0084



<交通案内>  
 ●都営三田線「芝公園駅」A1出口  
 徒歩3分  
 ※車いす・ベビーカー等ご使用の方は  
 A3出口エレベーターをご利用ください。  
 ●都営浅草線・大江戸線「大門駅」  
 A3出口徒歩7分  
 ●JR・東京モノレール「浜松町駅」  
 金杉橋口徒歩8分

### 東京都人権プラザ企画展 写真展「人権という希望」 11人の写真家がいま、伝えたいこと

<会場> 東京都人権プラザ(本館)1階 企画展示室  
 <会期> 平成29(2017)年3月15日(水)―8月19日(土) 日曜日休館  
 第1期 3月15日(水)―5月13日(土)  
 第2期 5月20日(土)―7月1日(土)  
 第3期 7月8日(土)―8月19日(土)  
 <開館時間> 9時30分―17時30分  
 <料金> 無料

<お問い合わせ> 東京都人権プラザ Tel:03-6722-0123 Fax:03-6722-0084

## 写真展 「人権という希望」

11人の写真家がいま、伝えたいこと

「人権」。それは戦争をはじめとした苦い経験とそれに対する反省をもとに、人類が獲得してきた財産です。私たちは誰もが生まれながらにして自由であり、自分らしく生きる権利を平等に持っているのです。



©Hideaki Takamatsu

しかし、東京、日本、そして世界各地で人権の侵害が続いています。例えば、人種や性別、障害などを理由にした差別や、家庭や学校、会社での虐待、いじめ、ハラスメントは後をたちまません。さらに、貧困や紛争、

災害によって暮らしが脅かされ、多くの生命が奪われています。

私たちは文化や考えも異なる多様な人々と共に生きています。ですから、互いを認めあい、人権を尊重しあわなければなりません。そのためには、他者に対する理解と関心、そして想像力を育むことが不可欠です。そのとき、写真は確かな力を持つと考えます。

写真家は社会が目を背ける現実のなかで生きる「人」に対峙し、レンズを向けます。そうした一枚の写真が、見る者の心にとまり、共感や想像力を働かせる原動力となることがあるのです。



©Makiko Ui

この度、東京都人権プラザ企画展として、3人の写真家、宇井眞紀子、高松英昭、片野田 斉の監修のもと、3期に分けて8人の写真家による写真展を開催いたします。

本展を通じて、一人でも多くの方に、人権という人類の希望の実現へつなげる扉を開く、一枚の写真に出会っていただくことを願っています。

### 世界人権宣言 [第1条]

すべての人間は、生れながらにして自由であり、  
 かつ、尊厳と権利とについて平等である。  
 人間は、理性と良心とを授けられており、  
 互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。